

「東京ブギウギの作詞者」

「鈴木・アラン・勝の生涯」

「昭和最大の不肖の息子」

2月19日(土)
日経新聞

「大拙日記」

上野誠先生の記事にて
本書が紹介されました!

「養子として貰われた過去」

「禅の大家・鈴木大拙の息子」



東京ブギウギと 鈴木大拙

山田奨治 著

四六判並製 250 頁 ISBN:978-4-409-41081-3
本体 2300 円 (定価 2530 円)

7年経ってもリクエスト多数...

内田樹推薦の幻の名著、待望の2刷!!

親子はなぜすれ違ってしまったのか…。知の巨人・大拙の息子にして「東京ブギウギ」の作詞者、鈴木アラン勝。その知られざる波瀾の人生を丹念に取材し、父としての大拙を初めて描き出す傑作ノンフィクション。

※ポイント…2015年初版で、新聞各紙で著者インタビューが掲載されるなど、反響が大きかった本です。2020年には舞台化されるなど話題は尽きませんでしたが重版には至りませんでした。

人文書院 京都市伏見区竹田西内畑町9 TEL:075-603-1344

ご注文はこちらまで→ 人文書院FAX番号 **075-603-1814**

既刊注文書	番線印	販売条件/返条付注文	版元	人文書院	著者	山田奨治	担当者
	書名		東京ブギウギと鈴木大拙				
	冊		ISBN978-4-409-41081-3 ※フリー入帖いたします(了解者:佐藤)				
既刊注文書	番線印	販売条件/返条付注文	書名	日本の著作権はなぜもっと厳しくなるのか			担当者
	冊		ISBN978-4-409-24108-0 山田奨治著 本体 1800 円				
	書名		著作権は文化を発展させるのか				
			冊	ISBN978-4-409-24139-4 山田奨治著 本体 3200 円			
			発行所:人文書院		※フリー入帖いたします(了解者:佐藤)		